



大賞「水 紙」橋口徳次

第7回

小磯良平大賞展

EXHIBITION OF R.KOISO GRAND PRIZE

2004年12月11日(土) — 2005年2月13日(日)

開館時間は午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日は月曜日と12月28日～1月4日。ただし1月10日は開館、翌11日は休館。

神戸市立小磯記念美術館

神戸市東灘区向洋町中5丁目7(六甲アイランド内) TEL.078-857-5880

主 催：小磯良平大賞展運営委員会・神戸市・財団法人神戸市民文化振興財団・読売新聞社

後 援：日本テレビ放送網・読売テレビ

入場料：一般200円(160円)・高大生150円(120円)・小中生100円(70円) ※()内は30人以上の団体料金

第7回 小磯良平大賞展

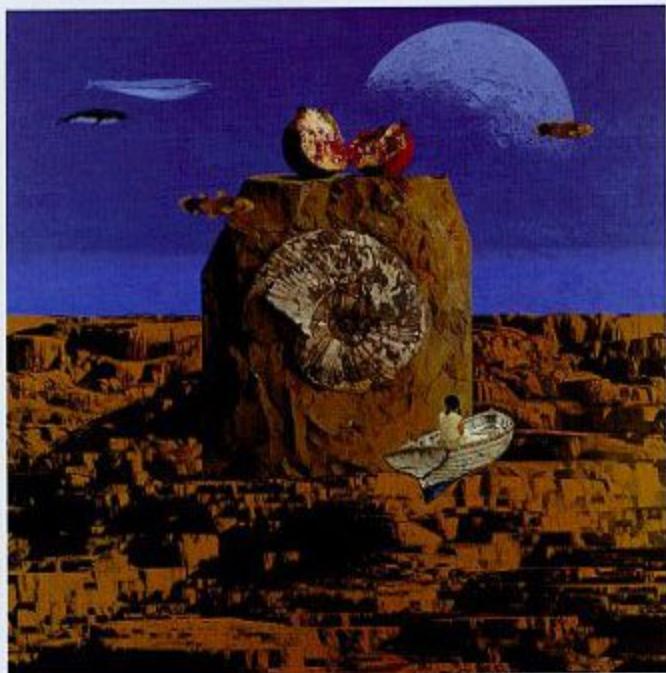
神戸が生んだわが国洋画壇を代表する文化勲章受章者の小磯良平画伯(1903~88)の業績を顕彰し、美術界の発展を願って1992年に創設した「小磯良平大賞展」。年齢や国籍など一切問わず、平面作品であれば具象、抽象の区別なく、テーマも自由、さらに素材の制限もない、最も門戸が開かれている全国規模の公募展として大きな注目を集めています。

第7回展を迎えた今年は、国内外から716作家の力作1094点の出品がありました。現代美術を反映するかのように多様な素材を使用した作品が目立ち、あらためて層の厚さとレベルの高さがうかがわれました。

展覧会は、この中から厳選された大賞1点、優秀賞1点、佳作賞4点、入選46点の合計52点を展示いたします。

都会や自然の風景、人物像、心象世界、動物などモチーフは様々ですが、いずれも個性豊かな魅力あふれる作品ぞろいで、見ごたえのある展覧になっています。

現代美術の最先端に接することのできる絶好の機会になるでしょう。



優秀賞 「風の狂想曲」 楠田隆義



佳作賞 「オトナ達(世界の中心で、躍りたい青中)」 小泉広明



佳作賞 「道化の剣(林立する燈台)」 小島雅男



佳作賞 「逃げて来た道-立ち尽す日々(2)」 稲中 優



佳作賞 「珠」 八代美紀

《大賞》 楠 口 恒 次 (大阪府)

《優秀賞》 楠 田 隆 義 (福井県)

《佳作賞》 小泉 広 明 (滋賀県)

林 中 優 (鹿児島県)

池 内 晴 子 (兵庫県)

伊 藤 靖 夫 (神奈川県)

遠 藤 有 生 (山口県)

岡 本 雅 実 (東京都)

北 斎 和 夫 (新潟県)

京 里 錦 (東京都)

下 森 哲 之 (鳥取県)

田 代 博 公 (福岡県)

堤 本 寛 一 (大阪府)

西 田 一 洋 (石川県)

廣 野 風 風 (鳥取県)

星 田 雄 男 (宮崎県)

水 野 譲 (東京都)

安 田 栄 三 (栃木県)

和 賀 利 清 (東京都)

小 畠 雅 男 (千葉県)

八 代 美 紀 (山梨県)

船 田 利 明 (千葉県)

浦 田 和 雄 (大阪府)

大 下 和 利 (山口県)

加 藤 利 元 (神奈川県)

木 戸 真 誠 (福岡県)

清 井 哲 平 (愛知県)

田 中 雅 子 (岐阜県)

土 屋 敏 賀 (神奈川県)

中 城 方 葵 (神奈川県)

中 野 伸 一 (京都府)

橋 田 利 明 (千葉県)

半 郡 郁 子 (神奈川県)

藤 田 邦 (福岡県)

松 木 衣 霞 (神奈川県)

松 本 善 道 (三重県)

光 田 千 代 (神奈川県)

横 槍 五 十 五 (神奈川県)

吉 古 雅 美 (神奈川県)



■ 美術館へのアクセス

電車でお越しの場合

JR神戸線住吉駅または阪神美術館駅で六甲ライナーに乗り換え、アイランド出口駅下车、西へ徒歩すぐ。

お車でお越しの場合

30番バス鳥取駅前もしくは神明交差点を左折して右折、

ランドマークへ。六甲大橋を渡り市内圏に突いて右折す。

地下駐車場乗車場(有料)をご利用下さい。

神戸市立
小磯記念美術館

〒658-0032

神戸市東灘区向洋町中5丁目17

☎ 078-857-5880

http://www.city.kobe.lg.jp/office/St/kiso_museum/

同時開催

「収蔵作品展 V」